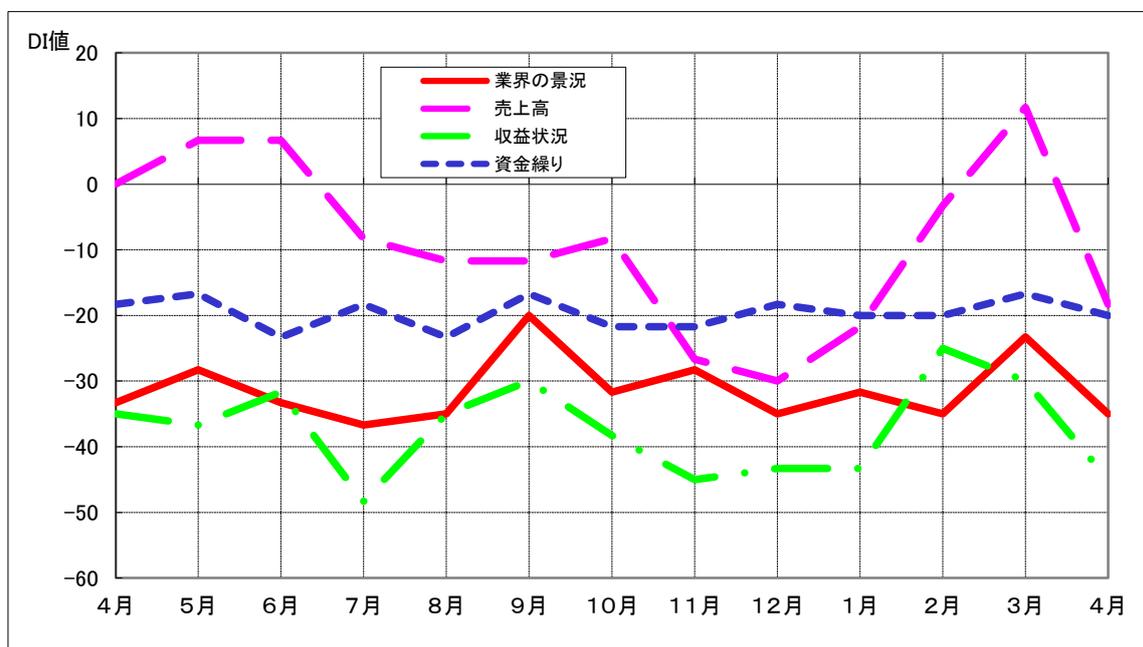


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 令和4年4月～令和5年4月

単位:ポイント



	R4					R5								
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
業界の景況	-33.3	-28.3	-33.3	-36.7	-35.0	-20.0	-31.7	-28.3	-35.0	-31.7	-35.0	-23.3	-35.0	
売上高	0.0	6.7	6.7	-8.3	-11.7	-11.7	-8.3	-26.7	-30.0	-21.7	-3.3	11.7	-18.3	
収益状況	-35.0	-36.7	-31.7	-48.3	-35.0	-30.0	-38.3	-45.0	-43.3	-43.3	-25.0	-30.0	-45.0	
資金繰り	-18.3	-16.7	-23.3	-18.3	-23.3	-16.7	-21.7	-21.7	-18.3	-20.0	-20.0	-16.7	-20.0	

4月のDI値は前月と比べ、全項目悪化となった。「業界の景況」DI値は11.7ポイント悪化のマイナス35.0ポイント、「売上高」DI値は30.0ポイント悪化のマイナス18.3ポイント、「収益状況」DI値は15.0ポイント悪化のマイナス45.0ポイント、「資金繰り」DI値は3.3ポイント悪化のマイナス20.0ポイントとなった。

前年同月比で見ると、全項目悪化となった。「業界の景況」DI値は1.7ポイント悪化のマイナス35.0ポイント、「売上高」DI値は18.3ポイント悪化のマイナス18.3ポイント、「収益状況」DI値は10.0ポイント悪化のマイナス45.0ポイント、「資金繰り」DI値は1.7ポイント悪化のマイナス20.0ポイントとなった。

製造業においては、引き続き、原材料や電気料、燃料費等の上昇や価格の高止まりの影響が報告されている。上昇分を販売価格に転嫁したいが出来ず、収益の悪化が続いている。また、製品需要の変化や受注量の減少が見られ、先行きを不安視している。

非製造業においては、新年度の開始や新型コロナウイルス感染症の規制緩和を受け、商店街の人出増加やイベントの増加が見られ始めているが、回復には至っていない。サービス業や運輸業では、原材料やエネルギー、仕入価格等の値上がりを受け、それに伴い価格改定を実施したとの報告が寄せられているが売上、収益は依然として厳しい状況にある。